

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者

CL 西口、入江、大石、井谷、山本、西、千賀、上戸、大川、松本、矢古宇、中塚、中原
(受講生)

竹内、山崎、黒岩、後藤、他一般受講生

計スタッフ13名、受講生14名(5班体制)

2. 山城/ルート

六甲 妙号岩

3. 交通手段

電車

4. 行動記録

<入山日 2022年 3月 27日>

8:00 鈴蘭台駅に受講生集合(引率 千賀、上戸)

8:00 スタッフ現地集合 ロープ設置

8:30 装備装着、オリエンテーション後、各班で岩場へ移動

14:00 片付け開始、反省会

14:30 解散

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか?

できた

b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか?

なし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

開始直後は西側のルートが一部濡れていたが、特に支障はなかった。二回ほど下部ルートをローダウン中に小石が落ちてきた。時折、登山者の往来があったが、ルートは貸し切り状態で使用できたのが良かった。5ルート5班体制、懸垂ルート1本で練習した。上部に入江、下部に西口がフォローに廻り、声を掛け合って空いたルートに順次移動してもらった。多い人で9本登り、満足していただけたようだった。ルートの下部で多少苦戦した場面もあったが、全員がトップアウト出来ていたように思う。ビレイ操作は回を重ねるごとに慣れておられたが、間違った操作をしている方が見られた。全般にみなさん、粘り強く登っておられ、とても岩登りがしたいという熱意を感じた。気温の上昇もあり、熱気に包まれた妙号岩の講習となった。次回もみなさん楽しみにされている様子だった。

報告者氏名 西口 2022年 3月 29日

